

# 市議会に対する市民の意見・要望

令和6年度 本宮市議会「市民との意見交換会」開催概要

- ① 地域コミュニティの今後のあり方について 1 ページ
- ② 子育て教育について 2 ページ
- ③ その他 3 ページ

日程	会場	出席議員	参加市民
10月5日(土)	中央公民館	6名	2名
	岩根農業構造改善センター	7名	8名
	白沢公民館	7名	13名

・午前10時から11時30分までのおおむね1時間30分で実施

## ①地域コミュニティの今後のあり方について

### 本宮第一中学校区

◇明神様の草刈りと塩田入で2回草刈りしていたが、草刈りしていた人が高齢化のため、資格をもっている人をお願いしたら、草刈り機が2、3台しか出なかった。参加も少なくなった。草刈り機資格の費用も15,000円かかる。町内会でもゆくゆくは市に返上する話もでている。地域の希薄と高齢化が原因にある。(市へも掲載)

### 本宮第二中学校区

◇公共交通の情報を知らない人が多いので、いろいろな形で周知してほしい。また、公共交通についての説明会をぜひ議員も同席したうえで開催してほしい。(市へも掲載)

◇アンケートでの市議会によるSNS発信とはどういうものか。イメージがわからない。議会の動きがもう少しわかりやすくなればと思う。公式のものしかわからないので、話題になっているものを察知して流してほしい。

### 白沢中学校区

◇最初にスポーツの内容が出たことによりこの場として話しやすい状況になったと思うが、内容は地域コミュニティであり、スポーツだけではないと考えている。隣近所のコミュニケーション、学校でのコミュニケーション、役員をすればそこでのコミュニケーション、それぞれのコミュニティがあり、そこで意見を出し合うことは難しいと考える。問題があったら誰に話せばいいのか、区長なりそういう方に話せばいいのか課題が大きすぎる。今回、地域でのコミュニティについて上の人は意見を吸い上げてほしい。(市へも掲載)

◇地域コミュニティに何が必要なのか、これからの地域コミュニティに対して何をすればいいのか。スポーツをすれば交流になるのか、現状として何が必要で何が課題なのか議員が考えていること。今の考えを聞かせてほしい。教えてほしい。

◇限界集落についてお聞きする。この限界集落についてどう考えているのか。どうコミュニティで地域を発展させていくのか、安心・安全というが今回の課題にもあるが子育て、教育の問題にも繋がるが、良い教育をさせるため市外に転居し子どもが同居せず家族がいない。それをどう解決していくのか議員の意見を聞きたい。

## ②子育て教育について

### 白沢中学校区

◇学校の件で伺う。和田地区の人口も減っており、現在幼稚園児が2人しかいない。現在の教育環境に親として不安と心配しかない。今後の教育環境の考え方、市としてどのように考えているのか。将来的にどうするのか現在議員はどのような情報を持っているのか。返答で検討するなどの話は聞きたくない。

(市へも掲載)

◇(上記意見と関連内容) 議員は現状の教育環境をどう思っているのか。これで良いと思っているのか。上の人達に現状を伝えているのか以前から子どもたちが少なくなっていることはわかっていたはず、このままずるずると経過していくと入学する子どもがいなくなってしまう。議員たちは、和田幼稚園入園児が少ないから白岩幼稚園に入学希望しても地域の違いにより入学できない現状を把握しているのか。このような現状も含め上の人達は理解しているのか聞きたい。

◇(上記意見と関連内容) 教育長の考えでは少ないなりに工夫して教育をしているという内容は理解したが、2～3人での教育は違うのではないか。西田学園の件も理解しているが、議員・教育関係者や市職員が視察をし、勉強しているのか。子どもの教育のことであるので検討だけでなく、今後、教育環境をどうするのか将来の子どもたちのためにも行政の考えでだけでなく白沢地区の議員でしっかり教育環境を視察しこどものこれからを真剣に考えていくことをお願いしたい。

◇移住してきた者として意見を言いたい。一つに統合しても教育はどこも一緒に同じだと思う。少人数での教育の利点は児童と教師の距離が近くふれあいがしっかりできる。教育環境と言うが教育は学校ばかりでなく家庭教育も大切であり親の考えも大きいと思っている。親の場合も同じで大きな学校であれば社長もいればと職業的に幅があり、教育間にも差がある。しかし、少人数の学校であれば親の価値観もほぼ同じで教育しやすいと感じている。何より地域の方が学校を大切に見てくれている所に魅力を感じているため、統合ばかりが良いことだと思わない。なぜ、本宮市に人が集まらないのか。親が自分の子どもを教育する環境を考えた場合に将来に向け環境条件を見て魅力ある環境を選ぶ。例えば、将来アスリートを目指していたなら、そこの教育方針に魅力を感じ今、学法石川に人が集まっていると聞いている。人口が少ないが、家庭それぞれの考え方も違う経験を活かし家庭教育も見直す必要がある。スポーツを通じ世代間の話題として共有できると思う。魅力ある環境、何が魅力なのか、魅力になるのかなど含め議論すべきと考える。(市へも掲載)

### ③その他

#### 本宮第一中学校区

◇障害者支援の手薄が残念。重度心身障がい者医療費給付に関する条例について自治体の所得制限あり・なしがある県内7市は所得制限なし。本宮市含め6市は所得制限ある。県外、県内の所得制限のない自治体から本宮市に転入してくると一定以上の所得あると受けられず、不利益を被る。169万5千円と本宮市の条例にある。本宮市の所得設定では受給できない場合もある。本宮市の総合計画においても障害者支援うたっている以上、まわりの自治体並みに充実をはかるべき。議会の中で議論を深めていただきたい。その姿を示してほしい。大玉、二本松から転入してくると受けられない現実がある。国でなく県の条例があって、それにならってやっていると聞いている。議会において、令和3年、5年には議論する機会があった。

◇意見交換会は、市議会は執行機関でないため直接意見を市政に反映できないということで、そのとおりですが、議員の方も選挙で選ばれているので皆さん頑張ってください。